

# い～な E-naだより

国土交通省関東地方整備局  
江戸川河川事務所発行  
電話04(7125)7311  
2016年3月3日【第6号】

## 平成28年度 出前講座のご紹介



講座名
<b>NEW</b> 江戸川上流部の改修の変遷
<b>NEW</b> 利根運河の歴史
<b>NEW</b> 江戸川水閘門と行徳可動堰
<b>NEW</b> 北千葉導水路と松戸排水機場の役割
<b>NEW</b> 綾瀬川放水路の歴史と役割
<b>NEW</b> 中川の歴史（主に下流部）
<b>NEW</b> 三郷放水路の役割
川の歴史
水害に強いまちづくり
川づくりの紹介
高規格堤防事業の紹介
放水路のはたらき
河川の施設の紹介
河川の管理
河川の水質（江戸川）
河川の水質（綾瀬川）
川の生き物

### 「北千葉導水路と松戸排水機場の役割」

北千葉導水路と松戸排水機場がなかった頃の坂川流域の水害の歴史からひもといてわかりやすく紹介します。昔の写真や映像もふんだんに使用しています。



### 小学校へも「出前」しています！

平成27年度は、19校へ「出前」しました。

江戸川河川事務所が管理する「河川の治水や水質」について、写真を多く使ったパワーポイント資料により説明します。1クラスずつ1単元（45分）での実施を基本としていますが、内容や授業方法の調整は可能です。お気軽にお問い合わせ下さい。



松戸市内小学校4年生を対象とした出前講座の様子です。

### ～出前講座とは？～

文字どおり「講座」を「出前」致します。皆様からのご依頼に応じて、各種会議、勉強会、町内会、学校の授業などにおいて、わかりやすくお話しさせていただくものです。詳細は、

江戸川河川 出前講座 で 検索

して下さい。お申込みはHP又はお電話（調査課04-7125-7317）でどうぞ。

各講座は30分から1時間程度です。

対象は小学校高学年程度以上です。

時間・内容などご相談下さい。

# 江戸川・中川の河川工事について

大雨などにより川が増水した時に、川の水を安全に流せるようにするために河川工事を行っています。

河川工事には、堤防を新しく造る工事、現在の堤防を広げる工事や高くする工事、護岸を造る工事、樋管等の構造物を造る工事などがあります。

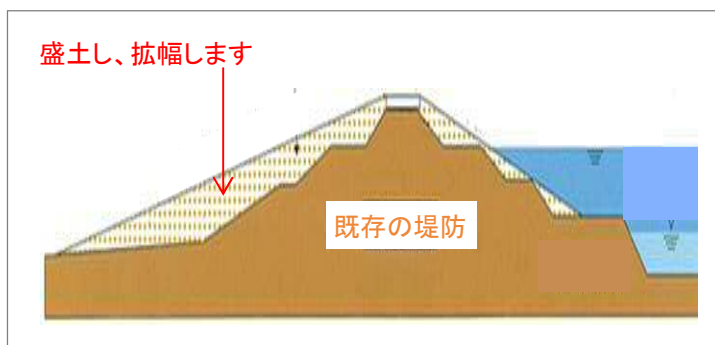
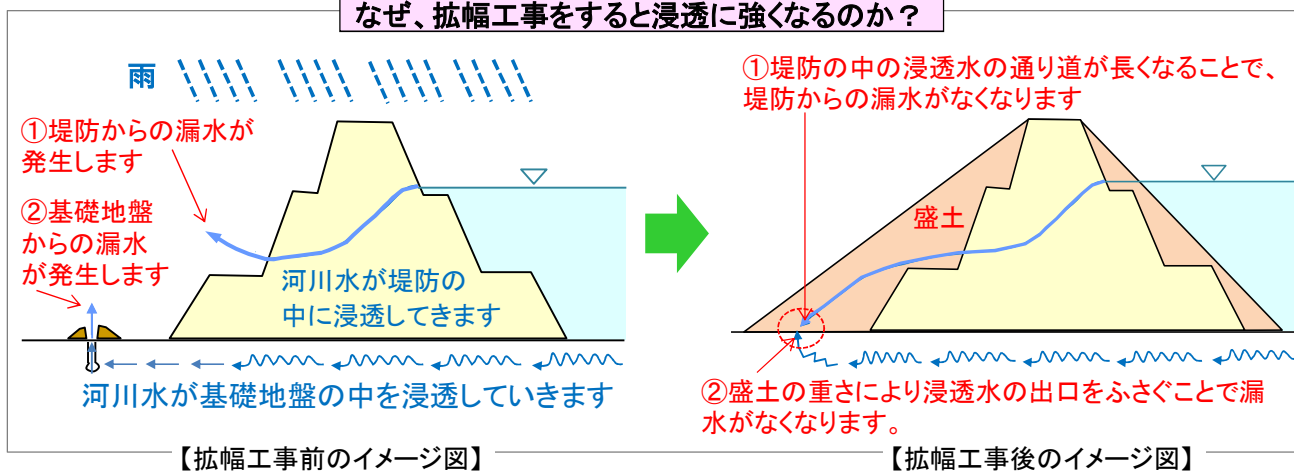
ここでは、江戸川・中川で今年度に行っている工事の例として、堤防を広げる工事（堤防断面の拡幅）、堤防を高くする工事（堤防の嵩上げ（かさあげ））、護岸を造る工事（低水護岸の造成工事）についてご紹介します。

## ○堤防断面の拡幅工事（川の水の浸透に対して強くするために堤防を拡幅する工事です）

堤防は部分的に川の水の浸透に対し弱いところがあり、川が増水した時に漏水が発生することにより、堤防の決壊につながるおそれがあります。

このような場合は、既存の堤防に土を盛り（盛土）、堤防の幅を大きくし断面を拡幅することで、堤防や基礎地盤からの浸透水を押さえ込み、堤防からの漏水を防止します。

### なぜ、拡幅工事をすると浸透に強くなるのか？



## ★全国のインフラを見学してみませんか★

近年、インフラそのものが地域固有の観光資源として注目され始めており、インフラツアーへの取組は様々な工夫を取り入れて年々充実度を増しています。

そこで国土交通省では、全国のインフラツアーをとりまとめたページを開設しました。お住まいの地域に限らず、旅先での観光スポットとしても検討してみたいはいかがでしょうか。今までに見えなかったインフラの側面が見えてくるかもしれません。

詳細は、

[インフラツーリズムポータルサイト](#)

[検索](#)



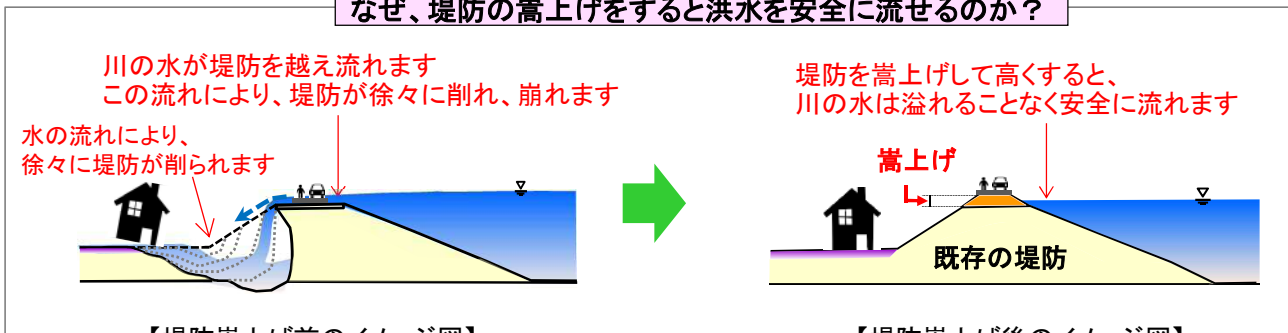
神田川周遊ミニクルーズ。  
聖橋を水面高さから望む。

## ○堤防の嵩上げ(かさあげ)工事(洪水を安全に流すために堤防を高くする工事です)

堤防が低いところでは、川が増水した時に、川の水が堤防を越えることにより、堤防の決壊につながるおそれがあります。

このような場合は、川の水が安全に流せる高さまで堤防に土を盛り、高く(嵩上げ)します。また、堤防天端上を道路に使用しているところでは、嵩上げにあわせて道路の整備もします。

### なぜ、堤防の嵩上げをすると洪水を安全に流せるのか？



## ○低水護岸の造成工事

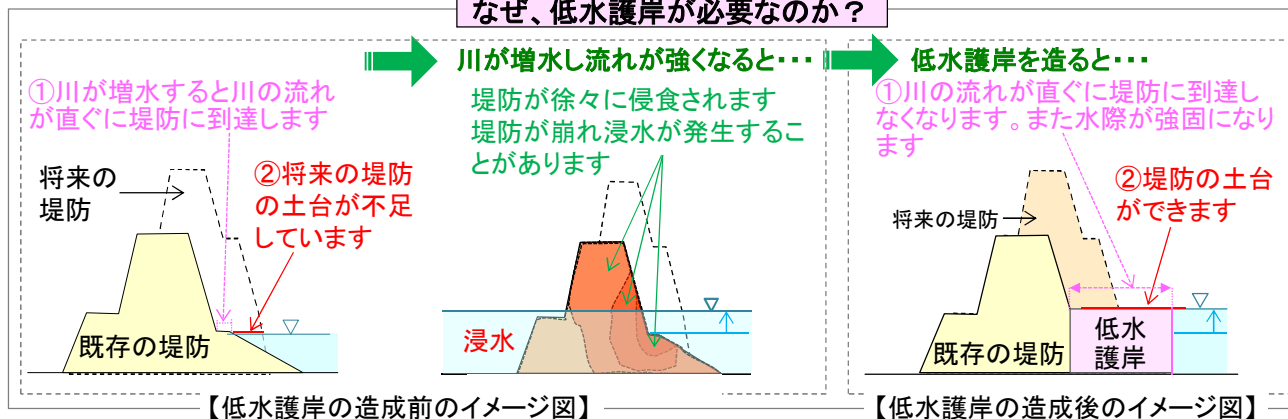
(川の侵食から堤防を護り、堤防の土台を確保するために、低水護岸を造る工事です)

堤防と川の流れまでの距離が近いところでは、川が増水した時に、堤防まで侵食されることにより、堤防の決壊につながるおそれがあります。

また、将来、堤防を大きくするために必要となる堤防の土台(堤防敷)が不足しています。

このような場合は、堤防と川の流れまでの距離を広げ、水際を強固にすることで、増水した時に堤防が侵食されるのを防ぐとともに、堤防の土台を確保します。

### なぜ、低水護岸が必要なのか？





## マナーを守った河川利用をお願いします。

河川は公共のもので、「自由使用」と言って、原則として誰もが自由に利用することができます（例：散歩など）。

河川を利用するにあたっては、利用形態が迷惑行為、危険行為とならないよう、十分な配慮をお願いします。

以下の行為は、迷惑行為、危険行為になりますので、河川巡視員が見かけたときは、注意を行っています。

- ・河川敷でのゴルフ練習
- ・高速走行で通過する自転車
- ・水上バイクによる暴走
- ・ラジコン飛行機やモーターパラグライダー
- ・バイク走行
- ・直火によるバーベキュー
- ・犬の放し飼い
- ・遅い時間の花火 など

皆様のご協力をお願いします。



危険行為の一例：ゴルフ練習

河川巡視員による巡視

## ～ 綾瀬川における清掃活動の紹介 ～

誰が捨てたのでしょうか！綾瀬川の水面や川岸を見ると、空き缶やペットボトル、家庭ゴミなど様々がものが捨てられていることに気づきます。

皆様はこのゴミをボランティア団体の方々が回収・処分していただけることをご存じでしょうか。

その量はゴミ袋（30リットル）で毎月30個！川底からは自転車や冷蔵庫なども引き上げられています。

自分がゴミを捨てないことはもちろんですが、捨てている人がいたら出張所への連絡（あるいは注意）をお願いしたく、ご協力をお願いいたします。



## あとかき

日ごとに暖かさも増して、桜の蕾もほころび始める時期になりました。川にも多くの花が咲き始めます。是非、川に足を運んでみては如何ですか？皆さんのより良い河川利用のマナーで多くの方に親しめる川の風景を大切にしていければと思います。また、新たに出前講座を追加で開設いたします。皆さんからのお申し込みをお待ちしています。

・URL <http://www.ktr.mlit.go.jp/edogawa/edogawa00671.html>

また、皆様のご意見・ご質問・ご感想をお待ちしています。以下の宛先へ郵便、またはURLからメールにてお送りください。

・宛先 〒278-0005千葉県野田市宮崎134 国土交通省江戸川河川事務所 E-naだより編集室

・URL <https://www.ktr.mlit.go.jp/edogawa/utility/question.html>

※「E-naだより」は江戸川河川事務所及び各出張所（管理支所）で入手できるほか、江戸川河川事務所 H.P.(<http://www.ktr.mlit.go.jp/edogawa/edogawa00691.html>)にも掲載しています。

※このQRコードから江戸川河川事務所管内の降雨状況や水位情報などが入手できます。

